

高知くらしの護身術

160

電子マネー

補償の有無、対象確認を

(2010年2月16日掲載原稿)

電子マネーは、物やサービスの支払いを現金の代わりにデジタルデータによって行うものです。その形態や入金・支払い方法などによって様々なタイプが存在します。

最も知られているのはカード型の電子マネーに現金を入金するタイプでしょう。日本で最初に普及したタイプの電子マネーで、現金をチャージして使うことからプリペイド（前払い）型とも呼ばれます。残金が一定額を下回ると自動的にクレジットカード決済で入金する「オートチャージ」という仕組みもあります。カードではなく、携帯電話に電子マネーの機能を組み込んだ「おサイフケータイ」も広がってきています。

あらかじめ現金をチャージしておくプリペイド型に対して、使った後に引き落とすポストペイ（後払い）型の電子マネーもあります。

このほかにもうひとつ「サーバー型電子マネー」という種類があります。コンビニなどで専用のカードを購入し、記入されているID番号をスクラッチを削って読み、その番号をネットショッピングなどのサイトで入力すると、利用金額がそのIDから差し引かれるという仕組みです。

紛失や盗難の際の補償の有無、補償の対象はそれぞれ異なりますので、もしもの時に備え、確認しておく必要があります。

最近ではすっかり生活に定着した電子マネーですが、非常に種類が多く、分かりにくいともいわれます。自分の持っている電子マネーの特徴をよく知っておきましょう。